

請求の範囲

- [請求項1] 不溶性フィブリンに結合する抗体またはその抗原結合性断片であって、
- (1) 配列番号1に記載のアミノ酸配列を有する重鎖CDR1と配列番号2に記載のアミノ酸配列を有する重鎖CDR2と配列番号3に記載のアミノ酸配列を有する重鎖CDR3を含む重鎖可変領域と、
- 配列番号4に記載のアミノ酸配列を有する軽鎖CDR1と配列番号5に記載のアミノ酸配列を有する軽鎖CDR2と配列番号6に記載のアミノ酸配列を有する軽鎖CDR3を含む軽鎖可変領域；または
- (2) 配列番号9に記載のアミノ酸配列を有する重鎖CDR1と配列番号10に記載のアミノ酸配列を有する重鎖CDR2と配列番号11に記載のアミノ酸配列を有する重鎖CDR3を含む重鎖可変領域と、
- 配列番号12に記載のアミノ酸配列を有する軽鎖CDR1と配列番号13に記載のアミノ酸配列を有する軽鎖CDR2と配列番号14に記載のアミノ酸配列を有する軽鎖CDR3を含む軽鎖可変領域；
- を含む、不溶性フィブリンに結合する抗体またはその抗原結合性断片。
- [請求項2] 不溶性フィブリン抗体またはその抗原結合性断片であって、
- (3) 配列番号7に記載のアミノ酸配列の重鎖可変領域と配列番号8に記載のアミノ酸配列を有する軽鎖可変領域；または
- (4) 配列番号15に記載のアミノ酸配列の重鎖可変領域と配列番号16に記載のアミノ酸配列を有する軽鎖可変領域とを含む、請求項1に記載の不溶性フィブリンに結合する抗体またはその抗原結合性断片。
- [請求項3] 不溶性フィブリンに対して、フィブリノーゲンに対するよりも強い親和性で結合するか、または
- 不溶性フィブリンに対して、フィブリノーゲンに対するよりも強い親和性で結合し、かつ、

(5) 上記(1)～(4)のいずれかに記載の抗体の重鎖可変領域と90%以上の同一性を有するアミノ酸配列を有する重鎖可変領域と、当該抗体の軽鎖可変領域とを含む、

(6) 上記(1)～(4)のいずれかに記載の抗体の重鎖可変領域と、当該抗体の軽鎖可変領域と90%以上の同一性を有するアミノ酸配列を有する軽鎖可変領域とを含む、

(7) 上記(1)～(4)のいずれかに記載の抗体の重鎖可変領域と90%以上の同一性を有するアミノ酸配列を有する重鎖可変領域と、当該抗体の軽鎖可変領域と90%以上の同一性を有するアミノ酸配列を有する軽鎖可変領域とを含む、

(8) 上記(1)～(4)のいずれかに記載の抗体の重鎖可変領域と95%以上の同一性を有するアミノ酸配列を有する重鎖可変領域と、当該抗体の軽鎖可変領域とを含む、

(9) 上記(1)～(4)のいずれかに記載の抗体の重鎖可変領域と、当該抗体の軽鎖可変領域と95%以上の同一性を有するアミノ酸配列を有する軽鎖可変領域とを含む、もしくは

(10) 上記(1)～(4)のいずれかに記載の抗体の重鎖可変領域と95%以上の同一性を有するアミノ酸配列を有する重鎖可変領域と、当該抗体の軽鎖可変領域と95%以上の同一性を有するアミノ酸配列を有する軽鎖可変領域とを含む、

請求項1または2に記載の不溶性フィブリンに結合する抗体またはその抗原結合性断片。

[請求項4] ヒト化された抗体またはその抗原結合性断片である、請求項1～3のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合性断片。

[請求項5] 請求項1～4のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合性断片を含む、抗体-薬物コンジュゲート。

[請求項6] 請求項5に記載の抗体-薬物コンジュゲートを含む、医薬組成物。

[請求項7] がんを処置することに用いるための、請求項6に記載の医薬組成物

。

[請求項8] がんを処置することに用いるための医薬組成物であって、請求項 1
～ 4 のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合性断片を含む抗
がん剤を含む、医薬組成物。

[請求項9] 請求項 1 ～ 4 のいずれか一項に記載の抗体またはその抗原結合性断
片を含む、体内診断薬。